



# ふるさと黒島！



## 全校児童生徒で、人権について学ぶ「人権集会」を開催しました！

12月4日～10日までは人権週間でした。本校は、6日に「人権集会」を開き、最後は「黒島小中学校人権宣言」で、自分を含めた人権を尊重し、いじめや差別を見抜き、立ち向かう姿勢をもつことを確認しました。

まず、エンカウンター「どっちがどっち」で、様々な状況の人たちが障がいであるかないかをみんなで話し合っていました。次に、体験活動で、アイマスクをして「手洗い場まで行き、コップに半分水を飲んで戻ってくる」というミッションに挑戦しました。最後に、人権啓発ビデオ「共に生きるということ」を視聴しました。

障がいがあるかないかは、判断が難しいところですが、周りの私たちが積極的に関わり、共感するとともに相手を思った支援をすることで随分と生きやすい世の中になることを学びました。



黒島小中学校人権宣言をみんなで確認して、今日の学びを終えました。私からは、アフガニスタンで命を落とした「中村哲さん」のことに話をしました。しっかりとした学びがあるよい集会でした。



## 前期課程「かんころ餅づくりその2」に挑戦しました！

先週3日、ふるさと黒島科の授業で「かんころ餅づくりその2」を実施しました。10月に、その1として、自分たちで育てた「さつまいも」を収穫しました。今回は、その2として、収穫したさつまいもをよく洗い、皮をていねいにむき、天日干しで乾燥させるために、適切な厚さにスライスします。そして柔らかく蒸した後、風通しのよい場所で乾燥させます。

これらの作業を、ゲストティチャーとして、地域の方にご指導いただきながら実施しました。途中で天気が怪しくなり、慌てましたが、子供たちは楽しくそして上手に地元で昔から作られている「かんころ餅」づくりを進めることができました。十分に乾燥したら、1月に行う予定の餅つき体験でつくった餅を使って、いよいよ「かんころ餅」をつくっていきます。楽しみです。

